

「ガーデニングシティいちかわ」オリジナルキャラクター「クロロとバララ」

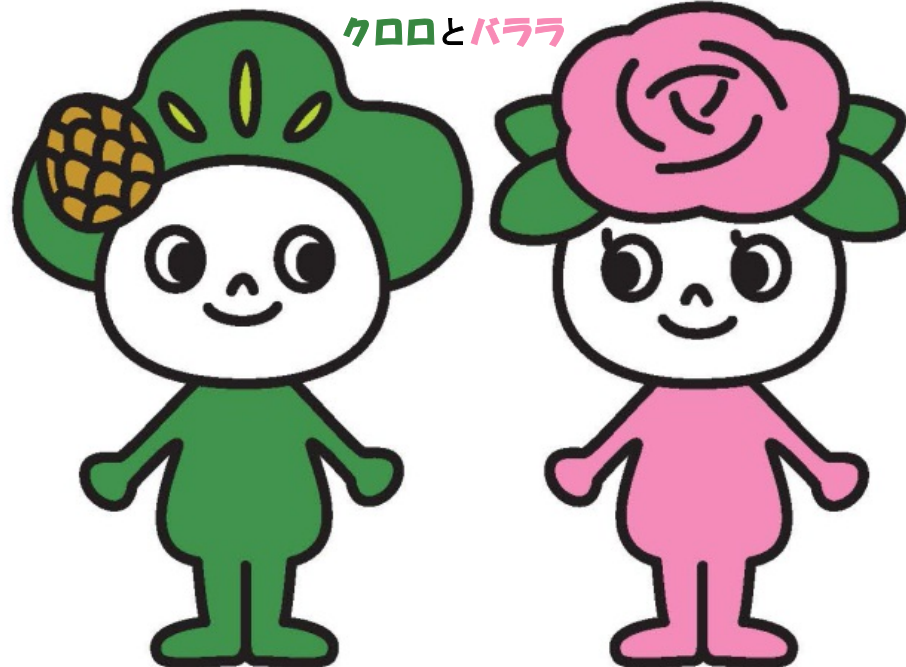
市川市は、花やガーデニングを通じて快適で魅力ある美しいまちをつくる「ガーデニングシティいちかわ」を推進しています。この「ガーデニングシティいちかわ」をより身近なものとして感じていただき、市民のみなさまとの協働を進めていくために、オリジナルキャラクターを作成しました。

●キャラクター紹介

市川市にずっと前から住んでいる、市の木クロマツと市民の花バラの妖精です。花とみどりで人の心をつなぎ、みんなと一緒に「彩りと優しさある街」をつくるお手伝いをしたくて姿を現しました。

ガーデニングシティいちかわオリジナルキャラクター

クロロとバララ



【左・クロロ】

市内のどこかに住むクロマツの妖精。バラの妖精とは一番のおともだち。高いところからまちを眺めるのが大好き。緑あるところに降り立ち、まちと人のこころをうるおす。まちの安全を守るため、針のような葉を武器にして、勇敢に立ち向かう、こともある？

【右・バララ】

花壇に住む、「ローズいちかわ」のピンク色をしたバラの妖精。心はあたたかく、人とふれあうのが大好き。実はさびしがりで、誰かがお花の世話をしに来てくれるのをいつも待っています。みんなの笑顔を見るのが元気の源で、おかしに、花の香りでやすらぎをふりまく。

●作者

坂崎 千春（さかざき ちはる）氏

イラストレーター・絵本作家。市川市出身。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。第3回（平成22年度）「市川市民芸術文化奨励賞」受賞。

代表作は、JR東日本「Suicaのペンギン」、千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」など。企業や団体のキャラクター制作を数多く手がけるが、植物をモチーフにしたキャラクターをデザインするのは今回が初めて。

●名前の由来

「クロロとバララ」の名前は、より多くの方に親しんでいただけるよう、市民のみなさまからの公募と投票により決定しました。2013年7月に行った名称募集には1,160件もの応募があり、その中から選ばれた候補作5点で2013年9月10日に決定投票を実施。1,966票ものたくさんの投票をいただいた中で、最も多くの支持を得た名前です。

名づけてくれたのは市内の小学生。「クロマツ」の「クロ」と「バラ」にそれぞれ一文字足すことでできた名前だそうです。

●「ガーデニングシティいちかわ」とは

「ガーデニングシティいちかわ」は、彩りと優しさある身近な庭のようなまちを、市民や事業者のみなさまとの協働によりつくる取り組みです。

ガーデニングは個人の心身の健康や生きがいづくりに役立つほか、花とみどりでまちに彩りが生まれ、美観が保たれる効果があります。また、人の交流や地域活動が活発になることで、安心安全なまち、活力あるまちにつながります。

市川市は、市民や事業者のみなさまの活動を支援し、連携・協働することで「住んでみたい」「住みつけたい」と実感できるまちづくりを推進していきます。



【ガーデニングシティいちかわのロゴマーク】

「ガーデニングシティいちかわ」のロゴマークは、アルファベットの「i」を中心に、上に向かって伸び続ける草花と、草花をはぐみ愛でる人をイメージしています。アルファベットの「i」は、「いちかわ」の頭文字であるとともに、市川市総合計画の愛称「I & Iプラン 21」にも用いられていて、市川市＝「I」と、私＝「I」が、協力しあい進める愛＝「I」という意味がこめられています。

緑とピンクの配色は、市民の花であるバラ、中でも特にいちかわの名を冠したオリジナルバラ「ローズいちかわ」の色を意識し、cと中央のiの丸で花が咲いているところを表現しています。



ガーデニング・シティ いちかわ

●こんなことに取り組んでいます

- ◆「ガーデニングシティいちかわ」サポーター 随時募集中！
- ◆「いちかわオープンガーデン」 個人宅などのお庭を公開するイベントを春秋2回実施しています
- ◆「協働花づくり」 種から花を育てて、公共の花壇や学校へ提供します
- ◆「ガーデニングボランティア」 公共の花壇をみなさんの力で美しく保っています

●問い合わせ先

市川市 街づくり部 まち並み景観整備課

〒272-0033 市川市市川南 2-9-12 市川南仮設庁舎 2階

TEL：047(712)8597 FAX：047(712)8784

メール：gardeningcity@city.ichikawa.lg.jp

ガーデニング専用 Web <http://www.city.ichikawa.lg.jp/gci/>